

# 小規模事業者持続化補助金を活用して (土庄町商工会)

## 「マヤカカオを全国に！オリジナルクラフトチョコレートの開発」

### 会社説明

当社は、2011年に神奈川県で創業後、2016年に小豆郡土庄町に拠点を移し、メキシコ産カカオ豆（マヤカカオ）の卸・小売販売を行っています。使用するカカオ豆は、標高約800mのジャングルの高地で、農薬・化学肥料不使用で栽培された高品質なカカオ豆であり、当社は、メキシコ現地生産者組合と直接取引・輸入を行っている国内で唯一の企業です。

### 事業課題

拠点移転後にスタートしたカカオの取引は、焙煎豆や生豆、カオバター、パウダーなどの卸売を順調に伸ばしていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により外食産業が打撃を受け、当社もそのおりで売上が大きく落ち込みました。

そこで、この状況を打開するために新たな事業展開を図る必要があると考え、地元土庄町商工会に相談しました。

### 各種補助金施策の活用

相談の結果、新たな取組みとして「最終消費者に対して販売できる自社オリジナル商品作り」と「それを直接販売できる仕掛け作り」を進めることになり、具体的には「マヤカカオを活用したオリジナルクラフト

チョコレートの開発」と「商品販売の拠点となる直売所の建設」を計画し、事業再構築補助金を活用して、少数でも自社内で効率良く生産でき、製造から直売までが完結できるようにしました。

こうした取組みを進める過程で、ウィズコロナを見据えた広報力と販売力の強化が新たな課題として見えてきたことから、商品のストーリーや当社とマヤカカオの背景を多くの方に知っていただき、広く販売していけるように、小規模事業者持続化補助金を活用してHP・ECサイトの開設も行ったところです。

### 今後の展望

各補助金施策を活用し、様々な取組みを進めたことにより、現在ではクラフトチョコレートを窓口にもマヤカカオに対するお問合せも多く頂けており、当初の目標に近づきつつあります。今後、さらにバリエーションを増やしながら、より多くの方にマヤカカオを知っていただけたように努めていきたいと考えています。



土庄町商工会  
経営指導員 藤本 祐希

今回のご支援を行っていく中で、私がお大事にしたことが「片山社長とマヤカカオのストーリーを知ってもらうことと、共感してもらうこと」でした。製造者と商品の背景・温度感がしっかりと伝わるためにどのような仕掛けをしていくか、どのように展開していくかを片山社長とお話をしながら練っていったと感じています。

### 店舗情報

## 株式会社 GOROCUBA

住所 小豆郡土庄町甲 3745-2  
営業時間 10:00~15:00  
定休日 不定休  
電話 080-6073-2061  
HP <https://gorocuba.com/>

